

## 競争入札参加資格の審査について

### 1 目的等

教育情報通信ネットワークシステム運用管理業務の委託にあたり、競争入札に参加しようとする者（以下「入札希望者」という。）の入札参加資格を審査するためのものである。

入札に参加しようとする者は、受付期間中に以下の必要書類を提出し、当該審査を受けなければならない。当該審査の結果、要求水準を満たしていない項目がある場合は、入札に参加することができない。

### 2 作成及び提出資料

「競争入札参加資格申請書」（様式 1）に必要事項を記載して作成し、押印のうえ以下の添付書類とともに受付期間中に提出すること。

#### 〔添付書類〕

#### (1) 会社概要（様式 1-1）

① 必要事項を記載し、概要を示すパンフレットがある場合は添付すること。

#### (2) ネットワークシステム構築・運用管理業務の受託実績確認書（様式 1-2）

① 端末2,000台以上が利用し、かつ、仮想サーバを導入しているネットワークシステムの構築及び運用管理業務を受託し、平成23年4月1日以降に契約した実績について、1件以上3件まで以下の項目を含めて具体的に記載するとともに、官報や契約書の写し等証明できるものを添付すること。官民は問わない。また、4件以上実績がある場合は、利用端末台数が多いものから記載すること。

なお、構築のみ又は構築後の運用管理のみ受託している場合は、各1件以上の実績を要する。

- ・自治体等の名称
- ・所在地
- ・システム名称
- ・契約期間
- ・利用端末台数
- ・仮想サーバの取扱いの有無（「なし」の場合は入札に参加できない。）
- ・仮想デスクトップの取扱いの有無（入札参加資格の審査には関係なし。）
- ・システム概要及び受託業務内容（構築又は運用管理業務の区別）

② 再委託先の受託実績も記載する場合は、再委託先名を記載し、再委託先の受託であることを明記すること。

#### (3) ネットワークシステム運用管理業務体制等確認書（様式 1-3）

① 入札希望者のシステム運用管理等体制について、業務を担当する予定の部署名、予備要員を含め、業務に充てる予定の人数等を以下の区分ごとに記載すること。

- ・運用管理業務体制（構築時を含む。）：通常業務における県との連携を含めた運用管理体制を記載したもの。
- ・保守業務体制：運用管理担当者だけでは十分な履行が困難な事案が生じた場合の担当部署

との連携を記載したもの。

- ・個人情報管理体制：プライバシーマークやI SMS等の取得状況を証明する書類の写し、又はこれに準じた体制を記載したもの。

② 再委託を予定している場合は、再委託の理由も明記すること。

**(4) 従事予定技術者確認書（様式 1-4）**

- ① 本委託業務を的確かつ円滑に遂行できる知識、能力及び経験を持つシステム構築及び運用管理担当技術者が、社内等の技術者の中から確保できることを示せるよう記載すること。
- ・システム構築及び運用管理担当者（予備要員を含む）に充てる予定の技術者の職名、実務経歴と経験年数及び技術者認定制度等で取得している資格を記載すること。氏名は不要。
  - ・再委託先の技術者の従事も予定している場合は、職名欄に再委託先名を明記すること。

**3 提出部数**

正本 1 部、副本 2 部（副本は押印不要）